

令和2年5月20日
一般社団法人日本即席食品工業協会

新型コロナウイルスへの対応について

（一社）日本即席食品工業協会では、新型コロナウイルス（COVID-19）流行による感染症への対応につきましては、これまで国からの要請を受けて帰国者向けの食料支援等を行ってきたところですが、引き続き、国の機関、地方公共団体、放課後児童クラブ、病院等から即席めん提供の申し出等をいただいた時は、積極的に対応させていただくことを宣言いたします。今回は全体で10万食を準備させていただきます。

- 新型コロナウイルス（COVID-19）流行による感染症への対応に関連して、国の機関、地方公共団体、放課後児童クラブ、病院等から即席めん提供の依頼があれば、送料も含めて無償で提供させていただきます。
- 即席めんの提供を希望する機関等は、別紙の「即席めん提供依頼書」に必要事項をご記入の上、お申込み下さい。
- その他、ご要望があれば、ご連絡ください。

【なぜ、即席めんが求められるのか】

カップめんや袋めん等の即席めんは、日常食としてはもちろんのこと、災害時だけではなく、感染症の拡大防止などの非常時の支援食としての使命も持ち合わせています。

特に、カップめんについては、容器の特徴として、消費者の手元に届くまでは品質を長期間守る包装材であり、お湯を注いで食べられるまでの時間は調理器となり、調理が終わればそのまま食器として利用できる、という3つの機能を有しています。また、常温で長期間保存できること（賞味期限 6 ヶ月）、完全な個食としての取扱いが可能で、喫食後はそのまま廃棄することができることから、特に衛生管理や緊急性を求められる状況において、時や場所を選ばずに利用することが可能です。

<お問い合わせ先>

〒105-0004

住所：東京都港区新橋 6-9-5 JBビル 4 階

一般社団法人日本即席食品工業協会

担当者：中井、鈴木（竜）、長生

e-mail: daihyo@sokuseki-kyokai.com